

たけの寿司

- 物件名：たけの寿司
- 住所：堺町2-2
- 電話：25-1505
- 所有者：山本憲治
- 運営：武田賢一（代表）
- 主任と人員：4人
- 建物履歴：
 - 明治35年 中山倉庫石蔵（ヤマジョウ印）
 - 明治40年 中山倉庫は中山合名会社に組織変更
 - 大正初期 中山倉庫自宅として木造増築
 - 昭和初期 料理店に転用、その後深谷電器が社屋として再利用
 - 平成3年 東京本社の養老之瀧株式会社が所有、寿司処多喜二・民宿旅籠に賃貸
 - 平成25年 山本憲治所有、たけの寿司・蝦夷屋に賃貸



外観

■外観

大正初期に自宅として建設された際、卸売店舗が居並ぶ堺町だったことから、商家風にしたことがうかがわれ、瓦屋根と漆喰づくりをそのままにして修復。

■内観

事前にテナントが2店舗決まっていたことから、使用しやすいように内観を大幅に改築。たけの寿司2階は格天井、漆喰壁、腰板、格子窓、シャンデリアをそのまま生かし、趣あるスペース。階段や1階鉄柱の意匠に特徴。

■内容

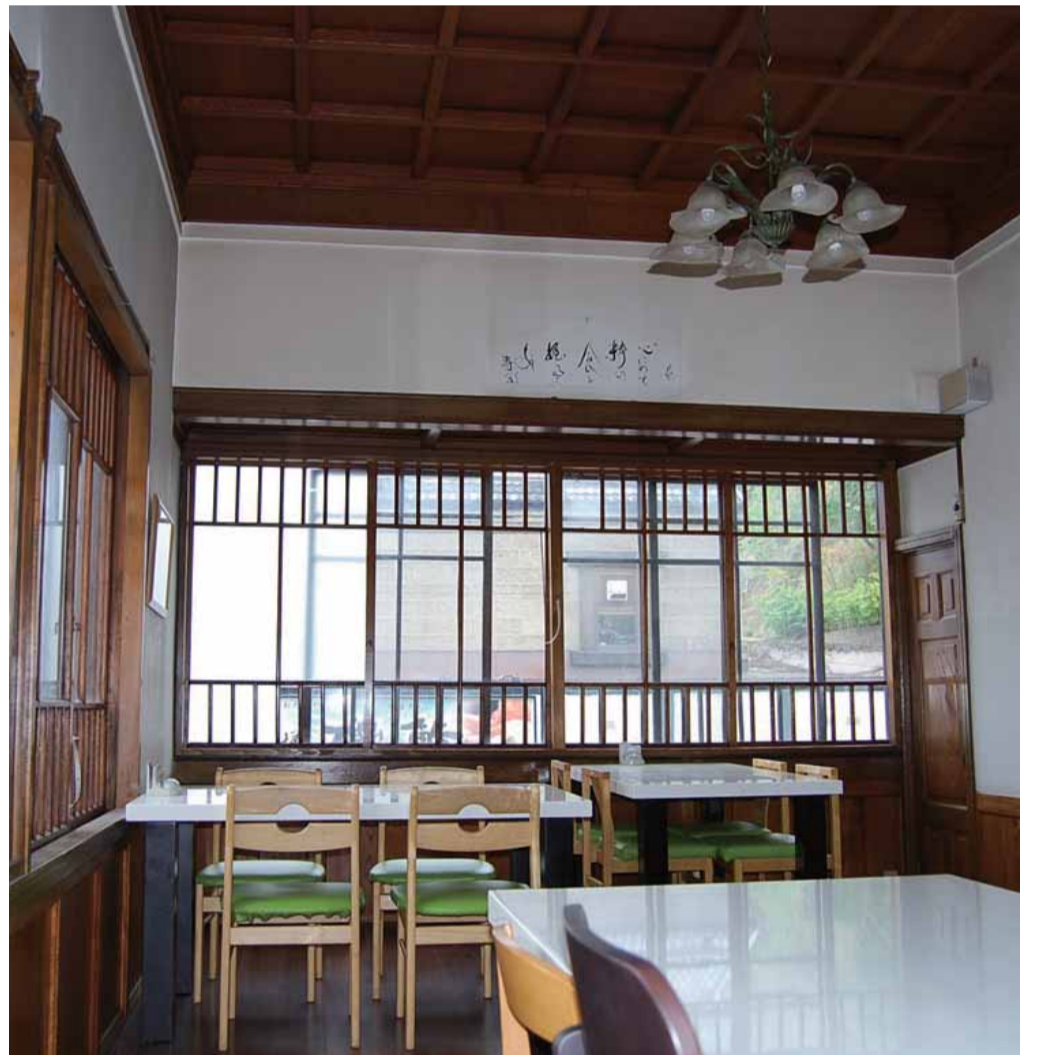
大阪生まれの武田氏は縁から小樽で寿司職人をはじめ、「いつか堺町で寿司屋を」の夢を実現。道内ものを中心に新鮮ネタを取りそろえ、寿司のバリエーションが多彩。小樽の硝子工房作の器使用。

■コンセプト

素朴で親しみのある笑顔。人と人の絆を大切にし、価格の相談にも対応。2階での地元宴会も増えつつある。

■客層

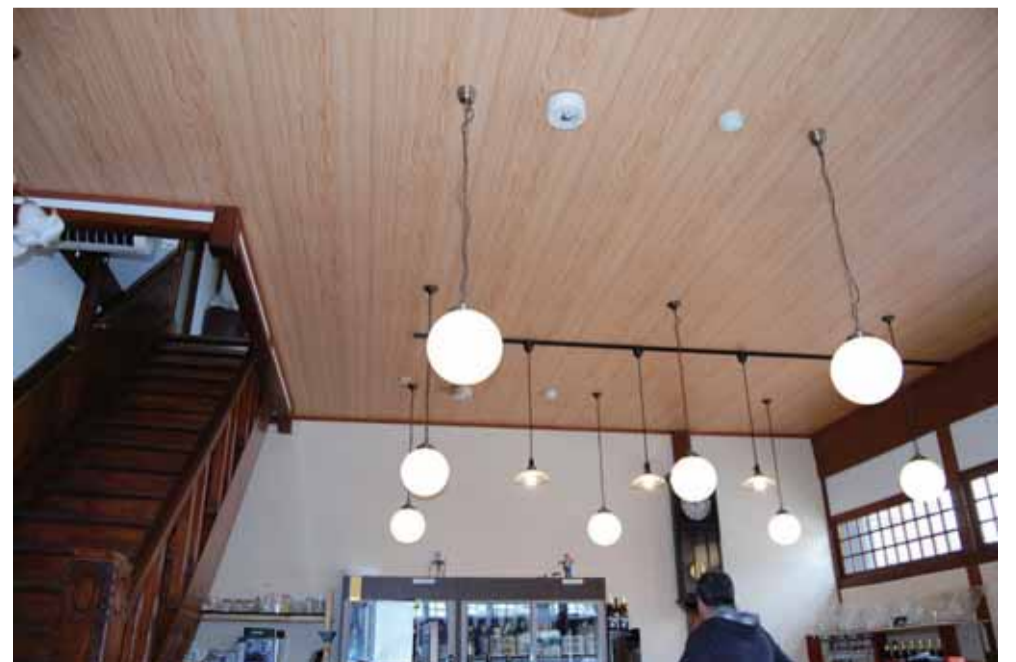
ランチサービスと宴会場があることから、市内客と観光客とはほぼ半々。



格子窓の和風個室



鉄柱に意匠が特徴



階段と内装